富士

January 1
2023
[第621号]

謹賀新年

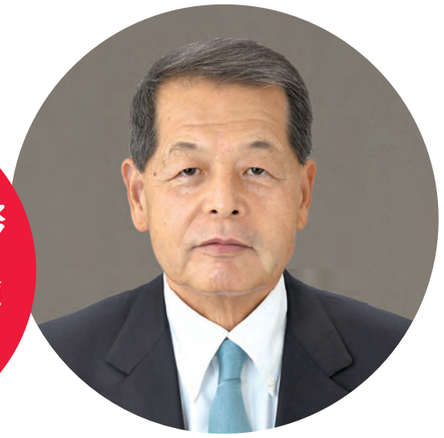
Contents

2 新年のご挨拶
10 2023年 景気予測アンケート 調査結果

Regular contents

11 各種お知らせ　13 活動レポート　16 新入会員紹介
17 商店街アート写真（最終回）　18 商店街情報

■表紙紙バンド作品
提供／植田産業㈱　制作／渡邉 友子さん



新年のご挨拶

富士商工会議所会頭

浅見　祐司

実効性ある支援へ連携

新年明けましておめでとうございます。

令和5年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

この数年、社会経済の話題は必ずと言ってよいほどコロナ禍が関わっておりましたが、今では感染第8波を迎えながらも、感染防止と経済成長を両立する対応が定着しつつあると見て宜しいかと存じます。

一方、昨年2月に勃発したロシアのウクライナへの軍事侵攻は、わが国においてもエネルギー・資源・食料の供給不足や価格高騰を招く結果となっています。

当所が昨年後半に実施した中小企業景況調査では、売上において概ね回復基調にありましたが、採算は弱含みに推移し、無担保・無保証の貸付制度マルケイ資金においても、設備投資が依然として少なく、本格的な景気回復とは言えない状況にあります。

富士商工会議所では、事業復活支援金をはじめ、国・県の支援策を広く告知しながら申請支援を行うと共に、長引くコロナ禍と相次ぐ値上げにより減退した消費マインドを喚起する諸事業を積極的に実施してまいりました。特に、3年ぶりに復活した商工フェアは、青年部の斬新な発想により、初の夜間開催に挑戦するなど、かつてない賑わいを創出することができました。

このような中、昨年の9月、創立100周年を迎えた日本商工会議所の記念式典に参加する機会を得、三村会頭による「地域とともに、未来を創る理念のもと、地域・日本経済の成長・発展に貢献する」との宣言に、深く感銘を受けました。改めて、地域総合経済団体である商工会議所の責任と使命の重さを深く心に刻み、身が引き締まる思いを感じた次第です。

これを受け、富士商工会議所では令和5年度に向け、中期行動計画の中で、各副会頭担当のもと、新たに次の3点を重点事業として、主体性を持って展開してまいりたいと思います。

まず、当市の産業界には、幾多の環境問題を乗り越えてきた経験があります。二酸化炭素排出量を把握しつつ、実効性のある温暖化対策に取組み、会員への呼びかけを通じて、2050年までに脱炭素社会の実現を目指す「カーボンニュートラル推進事業」へ第一歩を踏み出します。

次に、長らく大きな進展が見られなかった富士地域の産業インフラ整備を促進すべく、次世代を見据えた交通ネットワーク構築の機運を盛り上げる「広域高規格道路網整備推進事業」、さらには人手不足や生産性向上など時代の要請に応えるDXへの対応と併せ、商工会議所を見える化し、存在意義を高めてゆく「情報発信事業」について、行政並びに関係各方面と連携し、実効性ある事業とすべく取り組んでまいります。

昨年の11月、役員改選期を迎え、私は会頭に就任いたしました。この重責を果たすためにも、引き続き「信頼され、役に立ち、満足される商工会議所」を当所のスローガンとして、日々変化する支援ニーズに応えることは勿論、富士市の産業・経済全般の発展に向け、広く各方面と連携を図り、役員・議員・職員が一丸となって、その実現に邁進してまいりたいと存じます。関係各位におかれましては、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして、この1年が明るく希望に満ちた年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

新年のご挨拶

日本商工会議所会頭

小林　健

明けましておめでとうございます。

２０２３年の新春を迎え、謹んでお慶び申しあげます。

私は、昨年11月の会頭就任時に「日本再生・変革に挑む」とした所信を表明し、「変革の連鎖」によって日本再生を成し遂げるために全身全霊を傾けることを会員の皆さまに誓いました。また、その後、全国各ブロックの商工会議所の皆さまや都内の中小企業経営者と対話する機会を得て、「現場主義」と「双方向主義」を継承・徹底させていかなければならないとの思いを新たにしました。われわれ商工会議所は、今年も一丸となって事業者の皆さまの声を適切に政策提言や事業活動に生かしつつ、地域経済、日本経済の発展のために力を尽くしてまいります。

日本再生・変革に挑む

～志を高く、新しい時代を切り拓く～

さて、わが国は、過去20年以上にわたり物価、賃金、生産性がほぼ横ばいという停滞が続き、先進諸国に比して相対的に競争力は低下しています。さらに、昨年、コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ侵攻、世界的なインフレなど、大きな環境変化が次々と押し寄せ、極めて予測困難な状況が続いています。

本年は、こうした大きな環境変化に対応しつつ、人口減少や少子高齢化、社会保障費の拡大、財政赤字、人手不足、エネルギー問題、さらには加速するデジタル化やグローバル化への対応などの構造的課題にわが国が正面から取り組み、成長軌道に戻していくための重要な年になると認識しています。足元では、複合的な要因による物価上昇・円安の影響で中小企業は厳しい状況に置かれていますが、われわれ、企業が成長の原動力であるという当事者意識を持ち、現実を直視し、果敢に自己変革に挑まなければ、この時代を生き抜くことはできません。今こそ、渋沢栄一翁の「逆境の時こそ、力を尽くす」という信念に学び、企業経営者が積極的に行動を起こしていかなければなりません。

エネルギーに関しては、安定供給の確保とともに、２０５０年カーボンニュートラル実現に向け、GXの活用や原子力を含むエネルギー政策を政府が前面に立って推進することが求められます。さらに、中小企業が賃上げできる環境整備に向けて、取引価格の適正化、デジタル化の推進等、生産性向上への支援強化が必要です。生産拠点の国内回帰を含め、多様化する供給網の整備も急務であり、企業の予見性を高め、自由な経済活動を阻害しない経済安全保障に取り組むべきであると考えます。

商工会議所としては、地域の第一線で活躍する会員企業の皆さまと共に、こうした課題や変化をタイムリーに察知し、商工会議所自らも変化に対応できる強い足腰を鍛え、「中小企業のイノベーション創出・成長支援」「大企業と中小企業の共栄共存の実現」「人と企業が輝く地域の創造」の3本柱の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

昨年、日本商工会議所は１００周年を迎えました。次の１００年に向けて、本年が、「日本再生・変革に挑む」ための力強い一歩を踏み出す年となるよう、スピード感をもって実行していく組織、志を高く、新しい時代を切り拓いていく組織を目指してまいります。皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

新年のご挨拶

富士市長

小長井　義正

明けましておめでとうございます。

富士商工会議所会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、未だ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアのウクライナ侵攻による物価の高騰や急激な円安等、経済、社会、教育、医療等のあらゆる分野において、私たちの生活に大きな影響がありました。

このような中、市民の皆様の命と暮らしを守ることを第一に、新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種や経済対策など、様々な支援策に取り組んでまいりました。

また、大規模自然災害等への危機管理や、「富士市子どもの権利条例」に基づく子どもにやさしいまちづくりへの取組などに加え、産業振興施策として、第2期富士山フロント工業団地の整備や紙・パルプ産業をはじめとする地場産業の支援など、10年先、さらにその先の未来を見据えた取組も進めてまいりました。

昨年4月、2031年度までの10年間を計画期間とした第六次富士市総合計画がスタートし、現在、「SDGsの理念の導入」や「デジタル変革の推進」を基本姿勢として、めざす都市像である「富士山とともに 輝く未来を拓くまち ふじ」の実現に向け、様々な施策を展開しております。

この計画期間中には、総合体育館の建設や、富士駅北口の再整備などに取り組み、市民スポーツの推進やスポーツ交流の促進、魅力あふれるまちなかの形成などの事業を展開するとともに、急速に進化するデジタル技術を最大限活用し、市民の皆様の暮らしの質や価値を高め、安心で豊かなまちづくりを進めてまいります。

さらに、大学等の高等教育機関の誘致やテレワーク環境の整備などの地方創生に向けた取組や、SDGs未来都市として、市民や企業の皆様とともにSDGsの達成に向けた取組を推進してまいります。

今年は、富士山が世界遺産に登録されてから10年という節目の年です。今後も、市民一人ひとりがかけがえのない個人として尊重され、明るい未来に向かってチャレンジするまち「生涯青春都市　富士市」の実現に向けて、諸施策を積極的に推進し、まさに、富士山とともに輝く未来を拓いていきたいと考えていますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、富士商工会議所会員の皆様にとりまして、今年1年がすばらしい年になりますよう祈念申し上げまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

富士市議会議長

米山　享範

明けましておめでとうございます。

富士商工会議所会員の皆様には、令和5年の新春を清々しくお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より、市勢発展のため深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の波状的な流行が未だ続く中、日頃の感染対策やワクチン接種が進み、徐々に日常を取り戻しつつあります。

感染対策と社会経済活動を両立する動きが広がりを見せており、昨年は、富士まつりが3年ぶりに開催されるなど、様々なイベントが再開され、着実に賑わいが戻ってきております。

また、全国旅行支援やしずおか食べトクキャンペーンなど、これまで厳しい事業環境に置かれていたホテル・旅館業や飲食業などを支援する事業が実施され、対面型のサービス業にも少しずつ回復の兆しが見えております。

一方、ロシアのウクライナ侵攻や急激な円安に起因した原油、原材料費の高騰が、企業の収益に多大な影響を与えており、多くの業種で景況感が悪化している状況が続いております。そのような中、本市では、経済変動対策貸付資金融資制度において、融資から5年間の利子補給を行うことで事業主負担を軽減するなど、市内中小企業者の支援を行っております。市議会といたしましても、市内事業者の持続的かつ安定的な経済活動を支援するため、一層の努力を傾注してまいります。

さて、富士市は、デジタル変革宣言をして以来、様々な分野でデジタル化を推進しており、市議会においても昨年11月定例会よりタブレット端末を導入し、デジタル社会実現に向け改革の歩みを進めております。会議のペーパレス化、オンラインによる研修など、その利便性を活かし、事務及び経費の削減を図るとともに、データ情報の活用等により、これまで以上に質の高い議論を展開してまいります。今後も、目まぐるしい社会の変容に柔軟に対応し、個々の議員力を高め、議会力の更なる向上を図ってまいる所存であります。

現在、本市では、富士総合運動公園に建設予定の総合体育館施設整備事業やまちの顔として期待される富士駅北口周辺地区再整備事業など注視すべき大規模事業を進めており、議会は二元代表制の一翼を担う機関として、その権能を発揮することが求められております。

これからも、市民のために存在する議会という揺らぐことのない原点の上に立ち、市の持続的で豊かなまちづくりに寄与してまいります。皆様には、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、富士商工会議所会員の皆様にとりまして、本年が輝かしい飛躍の年となりますよう祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

静岡県知事

川勝　平太

明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年もコロナに始まり、コロナに終わるという事態が続きました。感染拡大防止に向けて、県民の皆様の御協力、医療従事者の方々の御努力に深く感謝申し上げます。また、台風15号に伴う記録的な大雨により被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。

今年は、富士山世界遺産登録10周年を迎えるとともに、全国の自治体の中から本県が「東アジア文化都市」に選定され、様々な文化芸術事業を実施します。日本の文化の中心、いわば「文化首都」として1年にわたり、「多彩な文化が花開く〝オープンガーデンシアター〟」というコンセプトのもと、日本の宝である富士山を中心に、日本文化の様々な魅力を国内外に発信していきます。

新たな総合計画では、基本理念である富国有徳の「美しい〝ふじのくに〟づくりの柱に「静岡県をSDGsのモデル県に」を掲げています。安心して生活ができる日本は世界から見ればSDGsの達成に向けた模範となる国であり、世界から賞賛される人材、地域資源を持つ本県は間違いなくモデル県といえます。2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、先端技術や新たな仕組みを積極的に取り込み、エネルギーの多様化を推進し、企業の脱炭素経営への転換を支援してまいります。

人材育成については、今春、県内初の夜間中学「県立ふじのくに中学校」が開校します。年齢も性別も国籍も関係なく、学びたいと思う誰もが十分に学べる場を提供し、一人一人が学ぶ喜びを実感できる学校づくりを進めていきます。また、静岡社会健康医学大学院大学に博士課程を設置し、医療・保健・福祉の向上に貢献できるプロフェッショナル人材を育成していきます。

豊かな暮らしの実現に必要なものの一つは、食べ物です。山梨・長野・新潟の3県との連携による「バイ・山の洲」の推進により、新たな広域経済圏を形成し、「生産」と「消費」の好循環を創出してまいります。

コロナ禍によりデジタルの可能性が一気に高まり、働き方や暮らし方の多様化が進んでいます。交通インフラとデジタル化が整うことで、すべての人々の不便が解消できるオープンパブリックガーデンを目指してまいります。

防災については、県民の皆様の生命や財産を守るため、南海トラフ巨大地震による犠牲者の最小化や流域治水によるハード・ソフトの両面で県土強靭化に取り組むとともに、国や市町、防災関係機関との連携体制の更なる強化を図ってまいります。

本年は、本県が日本の文化の顔として、文字通り世界の檜舞台に立つ門出となる年です。皆様方が主役です。誰一人代わりになる人はいない、かけがえのない存在です。一緒に素晴らしい日本の理想郷「ふじのくに」を創ってまいりましょう。

結びに、今年一年の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

富士信用金庫 商品のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けているお客さまを支援するため、また、地域社会の繁栄に一層貢献するための商品をお知らせいたします。

地域経済活性化資金「絆」	
対象者	当金庫地区内で事業を営む法人・個人事業主のお客さま
資金使途	運転資金・設備資金
金額	300万円以内
融資期間	5年以内
保証人	法人：原則　代表者 ／ 個人事業主：原則　不要
担保	原則　不要

詳しくは最寄りの営業店までお問い合わせください

富士信用金庫

福田特許事務所

特許、実用新案、意匠（デザイン）、商品の出願
特許調査、訴訟、異議申立 など

毎週水曜日は、会議所にて無料相談を実施しています。 要予約

〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-13 柏屋ビル2階
TEL 03-3501-8751　FAX 03-3501-3786

マキヤグループ

High Quality Low Price エスポット ESPOT

プロの品質とプロの価格 業務スーパー

FOOD MARKET ポテト POTATO

OFF HOUSE HARD・OFF

〒417-0801 富士市大淵2373番地
TEL 0545-36-1000　FAX 0545-36-1500
URL https://www.makiya-group.co.jp

新年のごあいさつを申し上げます

会頭

富士信用金庫
理事長
浅見祐司

副会頭

㈱富士ホンダ
代表取締役会長
増田正之

旭化成㈱富士支社
上席理事兼富士支社長
野﨑貴司

㈱ダイワ・エム・ティ
代表取締役社長
和久田恵子

㈱イーシーセンター
代表取締役社長
海野幸男

専務理事

古郡英治

菅野清貞
㈱
FK産業
代表取締役社長

末永浩
王子エフテックス㈱
東海工場
執行役員東海工場長

原川重俊
王子マテリア㈱富士工場
執行役員富士工場長

久保田雅則
春日製紙工業㈱
代表取締役社長

渡邉直
㈱コーチョー
代表取締役社長

井上淳
興亜工業㈱
代表取締役社長

山本久也
紺屋製紙㈱
代表取締役社長

山邉義貞
日本製紙㈱富士工場
執行役員富士工場長

監事

鈴木文三
サンコー防災㈱
代表取締役社長

関英之
トンボ交通㈱
取締役会長

近藤洋平
㈱近藤商店
代表取締役社長

井出貴臣
イデシギョー㈱
専務執行役員

常議員

藤井政喜
日本製紙パピリア㈱
原田工場
取締役原田工場長

井出篤志
富士共和製紙㈱
代表取締役社長

渡邉隆敏
フジゲン㈱
取締役会長

佐野武男
丸富製紙㈱
代表取締役社長

勝亦英夫
㈱かつまた
代表取締役

戸田訓人
㈱小林製作所
代表取締役社長

瀧真砂人
静岡ガス㈱富士支社
富士支社長

片多英樹
ジヤトコ㈱
VP

桶川勇次
㈱スギヤマ
代表取締役社長

杉本一成
㈱東海電子ホールディングス
代表取締役会長

江口暁彦
東京電力パワーグリッド㈱
富士支社
支社長

本橋秀明
東芝キヤリア㈱
富士事業所
富士事業所長

小林公一
西山工業㈱
代表取締役社長

勝又恵子
日医工㈱静岡工場
生産業務部長

中村哲也
日本食品化工㈱富士本社
執行役員富士工場長

髙木裕三
パーパス㈱
代表取締役社長

ビヨンズ㈱
専務取締役
石原裕士

富士木材㈱
代表取締役社長
川口祐介

ポリプラスチックス㈱
富士工場
富士工場長
白井美充

㈱丸石製作所
代表取締役社長
石川眞

ユニプレス㈱
常務執行役員
望月伸公

㈱石井組
代表取締役社長
石井肇

㈱井出組
取締役会長
井出勇次

井上建設㈱
代表取締役社長
井上有之

㈱西川正巳商店
代表取締役社長
西川元康

㈱静岡銀行
富士中央支店
理事支店長
吉村重幸

西日本電信電話㈱
静岡支店沼津営業支店
沼津営業支店長
山崎克之

社会保険労務士法人
市川労務
代表社員
市川宏

㈱富陽軒
代表取締役社長
石井大介

理事

清水和広

㈱サトー商事
代表取締役会長
佐藤博俊

昭新紙業㈱
代表取締役会長
奥野廣一

㈱マキヤ
代表取締役会長
川原﨑康雄

㈱田子の月
代表取締役社長
牧田桂輔

㈱エンチョー
代表取締役会長
遠藤健夫

富士急静岡バス㈱
取締役社長
斎藤俊之

田子の浦埠頭㈱
常務取締役
小泉明弘

平和建設㈱
代表取締役社長
久保田貴久

一号議員

㈱長谷川鉄工所
代表取締役社長
長谷川智基

ハリマ化成㈱富士工場
富士工場長
加藤裕一

富士アセチレン工業㈱
代表取締役社長
望月康平

富士酸素工業㈱
代表取締役社長
望月悠平

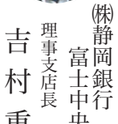
㈱中村組
代表取締役社長
井澤省史

㈱富士測量事務所
代表取締役社長
杉山博

保科リース㈱
代表取締役社長
保科喜章

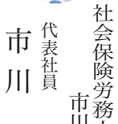
㈱大村総業
代表取締役社長
等々力けい子

興和㈱富士工場
富士工場長
横井孝則

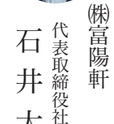


㈱ADEKA富士工場
富士工場長
草野昭二

丸井製紙㈱
取締役社長
井出浩之

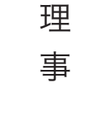


林製紙㈱
代表取締役社長
林浩之



特種東海エコロジー㈱
代表取締役社長
日野喜教

大二製紙㈱
代表取締役社長
滝口陽子



KJ特殊紙㈱
常務取締役
海野朋行

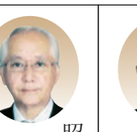
新年のごあいさつを申し上げます

二号議員

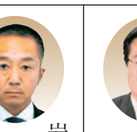
シンフジハイヤー㈱
代表取締役社長
三澤賢治

富士トラック㈱
代表取締役社長
羽切和彦

船村興産倉庫㈱
代表取締役社長
舩村雅彦

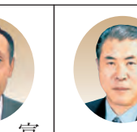


岩山石油㈱
代表取締役社長
岩山義昭



昭和油業㈱
代表取締役会長
佐野裕永

㈲ひと津
取締役会長
鈴木康弘



富士川まちづくり㈱
代表取締役社長
伊藤高義

㈲星野新聞堂
代表取締役社長
星野茂

㈱山大園
代表取締役会長
渡邉榮一

㈲わかつき
代表取締役社長
若月正章

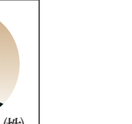
旭商事㈱
代表取締役社長
鈴木清久

飯田工業薬品㈱
代表取締役社長
飯田悦郎

富士中央青果㈱
代表取締役社長
小林充

古谷商事㈲
代表取締役社長
古谷明寛

㈱ミズ・バラエティー
代表取締役社長
栗田佳幸



表富士観光㈱
取締役社長
上田智哉

㈱鈴木自動車
代表取締役社長
鈴木秀昭

つくる社会保険労務士法人
代表社員
井上幹世

㈱TOKAIケーブルネットワーク富士支店
支店長
森泰之

㈱ハンザワ
代表取締役社長
半澤敏夫

植田産業㈱
代表取締役社長
植田眞晴

富士スパイラル工業㈱
代表取締役
望月政光

齋藤食品工業㈱
代表取締役社長
齋藤泰章

㈱小林木工所
代表取締役社長
小林邦洋

東名電機㈱
代表取締役会長
上柳正仁

福泉産業㈱
代表取締役社長
佐藤順仁

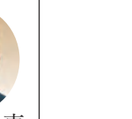
三菱商事ライフサイエンス㈱
富士工場
富士工場長
岡本賢二

井出徳建設㈱
代表取締役社長
井出清徳

㈱海野材木店
代表取締役社長
海野照美

エコフィールド㈱
代表取締役社長
強矢到

遠藤建設㈱
代表取締役社長
遠藤夏美



㈱協和工務店
代表取締役社長
鈴木淳

㈱小林木工所
代表取締役社長
小林邦洋

静岡ホーチキ㈱
代表取締役会長
遠藤哲也

田村電業㈱
代表取締役社長
田村洋

㈱藤島組
取締役会長
遠藤典生

松本工業㈱
代表取締役社長
佐藤義幸

岳南鉄道㈱
取締役社長
橘田昭

㈱タカキュー
代表取締役社長
佐野寛

大芳産業㈱
代表取締役社長
秋山政美

三号議員

㈱ホンダクリオ富士
代表取締役会長
前嶋一及

ムラカタ㈱
代表取締役社長
村方順一郎

㈱池田ネジ商会
代表取締役社長
池田勝弘

東陽紙業㈱
代表取締役社長
長田邦夫

㈱ハセチュー
代表取締役社長
花田雄介

アクサ生命保険㈱
富士営業所
営業所長
磯部圭介

㈱清水銀行富士支店
理事支店長
岡田好史

スルガ銀行㈱
富士吉原支店
支店長
鈴木和正

㈱キャリアドライブ
静岡県富士自動車学校
専務取締役
田村彰祥

㈶恵愛会
聖隷富士病院
次長
福田訓也

㈲京昌園
代表取締役社長
金岡元泰

㈱髙田企画
代表取締役社長
髙田清太郎

田子の浦漁業協
代表理事組合長
芹澤豊

㈲東亜美装
代表取締役社長
宮本信勇

日進電装㈱
代表取締役社長
望月衛

㈱富士グリーンホテル高橋
代表取締役社長
髙橋孝行

㈱ホテルグランド富士
代表取締役社長
広岡隆英

富士紙管㈱
代表取締役社長
齋藤規夫

㈱アトマックス
代表取締役社長
池田大祐

大洋工業㈱
代表取締役社長
山下英紀

トーヨーカラー㈱
富士製造所
執行役員富士製造所長
細川優

㈲増田製作所
代表取締役社長
増田榮一

イデキョウホーム㈱
代表取締役社長
井出克広

㈱高木不動産センター
代表取締役会長
髙木義眞

㈱プランニング富士
代表取締役社長
鈴木和彦

富士センコー運輸㈱
代表取締役社長
木野拓巳

富士地区貨物運送事業協
理事長
吉野正則

㈱山清倉庫
代表取締役社長
山田泰正

㈲花のむらせ
代表取締役社長
村瀬貴彦

㈱オグマ商会
代表取締役社長
小熊圭図

㈲フジビジネス
取締役社長
望月昇

ゴードー商事㈱
代表取締役社長
久保田東

㈱田中原料店
代表取締役社長
田中康久

富士伊豆農業協同組合
富士地区本部
副地区本部長
長橋房良

㈱志村商店
代表取締役会長
志村晴彦

富士商工会議所
職員一同